

平成29年度総会を開催しました

去る、8月9日に平成29年度定期総会をホテルグランヴィア広島において、顧問であります広島県商工会議所連合会 深山会頭、広島大学 越智学長のご出席のもと開催いたしました。



総会で挨拶をする金井会長

今回の総会では、平成28年度事業報告・収支決算報告、平成29年度事業計画（案）・収支予算（案）、そして設立より2年となるため任期満了に伴う役員選任（案）について、審議いただき、各議案ともにご承認いただきました。

また、平成29年度事業計画（案）を踏まえて、各部会長より“2020東京オリンピック・パラリンピック”に向けて、メキシコオリンピックチームの広島県における事前合宿が決定したことにより、各種目別代表チームとの交流やスペイン語ボランティアの育成などの活動構想も述べられました。



総会会場：議案説明を聞く会員の皆さん

総会の後半では、広島大学 産学・地域連携センター 特任教授 平見尚隆様より『メキシコ進出の魅力と課題』をテーマにご講演いただきました。日本企業が“メキシコに向かう魅力は何か”“メキシコでのオペレーション上の課題”について、大変分かりやすくお話をさせていただきました。



講演をいただいた広島大学 特任教授 平見尚隆様

総会後に行われました懇親会には、顧問の湯崎知事、宇田議長、深山会頭、越智学長をお迎えし、約 130 名の会員、関係者が参加しました。来賓代表として湯崎知事にご挨拶をいただき、当親善協会ではお馴染みとなりましたサルサ&ラテンバンド“エル・コンボ・デ・ラ・パス”の演奏で会を盛り上げました。



懇親会でご挨拶をされる湯崎知事

当親善協会の活動も 3 年目に入り、今後益々グアナフアト州との距離を近づけ、さらにメキシコオリンピックチームをどのようにお迎えするかなども、部会活動や関係団体、会員間の交流により進めてまいりますので、皆様のご協力、お願いいたします。